

【がん薬物療法専門医養成コース】【放射線腫瘍専門医養成コース】

【がん専門薬剤師養成コース】【医学物理士養成コース】

授業科目名	共通特論Ⅱ：臨床腫瘍学総論	授業形式	講義
配当年次	1年次(ただし2年次以降でも可)	選択・必修	必修
単位数	2単位 30時間	曜日・時限	9-11月 土曜 14:00-17:30
担当責任者	南 博信		
授業目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 悪性腫瘍の診断、治療、特にがんの診断学の基本的知識、がん薬物療法の基本原則、抗がん剤の種類とその作用機序、薬理動態、毒性とその対策について学習する。 2. がんの外科治療、放射線治療の基本的知識を確認する。 3. がん患者とのコミュニケーション、病名告知、インフォームドコンセントの取り方、緩和医療の進め方、がん看護のあり方等を学習する。 		
授業の概要		演習内容	担当者
	1) 腫瘍の画像診断学 2) がん緩和医療Ⅰ：サイコオンコロジー 3) 放射線腫瘍学総論 4) 抗癌剤の種類と毒性 5) 腫瘍外科総論 6) がんの免疫・ワクチン治療 7) 抗悪性腫瘍薬の臨床薬理 8) 固形がんの集学的治療 9) がん診療におけるチーム医療 10) がん臨床試験の種類とデザイン 11) がん臨床における危機理論 12) がん診療における臨床倫理 13) がん緩和医療Ⅱ：疼痛対策 14) がん診療におけるIVR 15) がん分子標的治療	別途通知	別途通知
実施場所	大阪市立大学医学部学舎6階		
関連科目	臨床腫瘍内科学演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、腫瘍内科学実習、がん緩和医療実習		
参考書			
成績評価	出席状況、講義中の小テスト等により総合的に評価する。		
備考	神戸大学責任者(メールアドレス) 南 博信 hminami@med.kobe-u.ac.jp (オフィスアワー) 腫瘍内科学分野 月曜日 12:00~13:00		